

様式第1号（第7条関係）

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2020年12月16日

和泉市長 様

団体名 和泉の国ジャズストリート実行委員会

代表者名 遠藤 裕康

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	和泉の国ジャズストリート2021
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	2,480,000 円 (うち、対象経費 2,330,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(  はい ・ いいえ )

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第7条関係）

団体概要調書

フリガナ	イズミ クニ ジッコウイインカイ		
団体名	和泉の国ジャズストリート実行委員会		
団体の目的	和泉の国（泉州地方）を中心に市民相互の交流と地域文化の向上をめざし、毎年1回和泉の国ジャズストリートを開催することを目的とする。		
市内事務所の所在地			
	電 話		F A X
フリガナ	エンドウ ヒロヤス		
代表者氏名	遠藤 裕康		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	（連絡責任者氏名）※		電 話
	フリガナ	カネコ カズコ 金児 和子	F A X
設 立 年 月	平成 18 年 3 月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有（ 回発行）	・無	会員数 12人
メールアドレス			
ホームページ	www.izumi-jazz.jp		
主な事業内容	ジャズを中心に幅広いジャンルの音楽を演奏するバンドを募集し、和泉中央駅周辺の約12会場で無料ライブを実施する。年々バンドの参加申し込みも観客も増えている。当イベントは、各会場に音響装置を設置し二人ずつ PA を配置するため音響が良く、バンドからも観客からも大変好評を得ている。2020 年はコロナ禍のため中止。昨年は合計106バンド650名のミュージシャンが和泉に結集し、約5000人の参加者が2日間音楽を楽しんだ。		
主な活動の実績	2006 年和泉市制 50 周年記念市民事業として第 1 回を開催し、本年で15回目となる。近畿のみならず遠くは岡山や静岡などからも初めて和泉を訪れる人もあり、和泉市の PR に寄与していると感じる。		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 （過去3年間の 実績を記載）	年度	名称	金額（円）
	H30	和泉市市民活動支援事業ちよいず	397,730 円
	R1	和泉市市民活動支援事業ちよいず	383,774 円
	R2	和泉市市民活動支援事業ちよいず	357,640 円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	和泉の国ジャズストリート2021
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 大阪南部は文化度が低いと思われること、和泉市の知名度も思いのほか低いことなどに鑑み、和泉の文化をPRする機会を作りたいと考えた。	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 和泉市の土壌にジャズは根付くのかという不安はあったが、実際は市内にも多くのミュージシャンやジャズ愛好家がおられる。また広く近畿一円から多くのミュージシャンと観客が集まり、「初めて来たが和泉市は緑が多い、文化度が高い、街がきれい」などの評価を頂いている。年々バンドのレベルが上がりファンも観客も増加しており、和泉市の文化をPRすることができている。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 9月25日・26日の2日間にわたって、約12会場で100バンドが各40分ほどの演奏をプログラムに従って行う。 毎年チラシ、ポスター、ミニコミ紙等でバンド、ボランティア、観客募集を行っている。バンド申込みは昨年も100バンドほどお断りする事態があり、プログラムを早期に入手したいとの観客のお問合せも多く、このイベントが定着してきていることを感じる。	
③ 実施期間（日時）	2021年9月25日（土）・26日（日） 正午～19時
④ 実施場所	和泉中央駅周辺（エコール・いずみアムゼ広場、和泉シティフラザ出張所前、石尾山弘法寺。大阪トヨペット、トヨタカローラ南海、ホンダカース泉州、カフェ・オアシス、りそな銀行、マクドナルド駐車場など）
⑤ 主な対象者	一般市民
⑥ 参加予定者数	5000名
⑦ 告知方法	チラシ、ポスター、ミニコミ紙、

5 事業スケジュール	
次期(月)	内容
2月～	実行委員会の幹部会議を実施し、
4～8月	実行委員会全体会議を月2回実施。
9月～	毎週木曜日全体会議を実施。ボランティアさんとの会議や、桃大放送部員全員とのレクチャーなども実施。
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	すべての会場は無料でオープンなので、観客はプログラムに従って好みのバンドや会場を回遊し、自由に聴くことができ、和泉市の文化をPRできる場となっている。また、プログラムを早期に入手したいとの観客のお問合せも多く、イベントが定着してきていることを感じる。
② 継続性	2020年度は中止となったが、15年に亘り厳しい財政状況ながら多くのボランティアも得て実施出来てきている。各会場のご協力や多くの協賛団体の励ましも有難く、継続する原動力になっている。
③ 実行性	出演バンドは多角的な視点から音楽班により決定しているが、初参加のバンドには、申し込み時にデモテープやYoutubeでの演奏などを提出していただき、ある程度のレベルを保つ努力をしている。 実行委員は12名であるが、他に当日のみの市民ボランティアが多数ご協力頂き実施できている。更に桃山学院大学放送部 MBC が15年間全部員あげてご協力くださり、各会場の設営(テント、椅子、机等)・撤去、各会場の司会進行をして頂いている。また音響関係の専門職のご協力もある。
④ 協働性	実行委員、市民ボランティア、学生ボランティア、各会場事業者が朝9時から夜9時まで2日間協力してイベント開催をしている。ミュージシャン・観客もジャズのグッズを購入することで、開催にご協力頂いている。みんなが音楽を楽しみ、このイベントを介して共に平和な至福の時間を共有する喜びを感じるからこそ、来年も頑張ろうという意欲につながっていると思える。
⑤ 公開性	毎年チラシ、ポスター、ミニコミ紙等でバンド、ボランティア、観客募集を行っている。 2日間、町のあちこちでジャズ演奏が聞こえてくることで、数年かかってやっと和泉ジャズの存在を知って頂けるようになった。ジャズストリートではあるがいろんなジャンルの音楽を受け入れており、プラスバンド部や軽音楽部の学生のみならず、小さい子供たちも音楽を身近に感じるに違いない。そして、一年を通して練習し高めてきた各バンドの音楽は圧巻であり、たくさんの人に関心をもってもらえると考えている。
⑥ 発展性 (先駆性・展開性) (集客性)	15年間続けてきて、財政的にも多くの市民の方々のご協賛、ご協力を頂いて毎年開催できている。和泉市外からも地域を越えて強い期待の声が聞こえてくるので、広くひろがりをもせていると言える。

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

## 収支予算書

事業の名称： 第15回『和泉の国ジャズストリート2021』

### 1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	1,680,000	協賛・広告料 1,230,000円 Tシャツ等物品販売 450,000円
自主財源	0	
合計	2,480,000	

### 2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
印刷製本費	300,000	チラシ1万枚、ポスター500枚 車内吊りポスター200枚、 プログラム6000部
委託費	1,500,000	11会場音響設備&PA代・楽器賃借料
使用料及び賃借料	150,000	備品・著作権料
消耗品費	380,000	Tシャツ250枚、タオル500枚製作
食料費（対象外）	150,000	スタッフ・ボランティア用
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	2,480,000	
対象経費	2,330,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します